

[okazaki\_130]

活動タイトル	シニア世代のいろは② 「省エネ」と「SDGs」のお話
実施日	2021年7月21日
場所	大麻公民館（江別市）
対象数	41人
内容	<p>シニア世代対象の連続講座の2回目として、「省エネとSDGs」について話してほしいという依頼でした。</p> <p>まず、時々見かけるSDGsバッジを導入として、SDGsの17の目標が「豊かさを追求しつつ、地球環境を守る」ためのものであり、「誰一人取り残さない」ことが大切な点であることを伝えました。また、ウェディングケーキモデルを示して、環境・社会・経済に関わる目標の関係を示した後、18位の日本と1位のフィンランドの達成状況を示しました。1位であっても、全ての目標が達成できているわけではなく、それぞれが課題を解決すべく、取り組んでいることも伝えました。さらに、SDGsの課題解決に向けた取組をなるべく身近なこととして捉えられるよう、SDGsアワードの道内受賞事例について、下川町、富士メガネ、上士幌町の受賞理由（地域や企業の資源を活用して、誰もが活躍できる機会を創出しつつ、持続可能な社会・事業を目指している点）を紹介しました。</p> <p>その後、気候変動対策に向けた社会の動き（若者たちが声を上げていること、パリ協定）や、気候変動がもはや気候危機と呼ばれている状況などについて説明し、適応の重要性についても触れました。</p> <p>最後に、省エネの話として、電気の省エネを例に、(1) 使い方（設定）、(2) 使用時間や回数を短縮、(3) 選び方の3つがポイントであることを伝え、消費電力量の計算について触れました。使い方については、暖房便座の省エネ機能について触れたほか、配布した「スマートライフおすすめBOOK」の安全点検に関するページもお伝えしました。また、実際に、白熱電球、電球型蛍光灯、LED電球の消費電力をワットモニターで測定して示しました。さらに、LEDのシーリングライトの交換方法などを、「スマートライフおすすめBOOK」の関連ページも伝えました。最後に、冷蔵庫の使い方や買換えの際に役立つ省エネラベル、事前のリサーチの重要性も伝えて終了しました。</p> <p><b>【配付資料】</b></p> <p>PPTを抜粋した資料、「実践！おうちで省エネ」（北海道経済産業局）、「スマートライフおすすめBOOK2021」（一般社団法人 家電製品協会）</p> <p><b>【感想・課題】</b></p> <p>SDGsについては、初めてとりあげる内容で、どのように説明すれば、少しでも身近なこととして捉えられるのかを考えたり、必要な情報を収集・整理したりするのに、時間がかかりました。最初に、みなさんに参加の動機を聞いたのですが、「SDGsについて知りたい」という方が多く、SDGsへの関心の高さを感じました。</p> <p>初めての内容があったため、全体のストーリー構成・展開がこなれていなかった点と、内容を盛り込みすぎたのが反省点です。参加者アンケートでは、「わかりやすかったです。」</p>

という声が多かったのですが、「全体的に少しむずかしい感じでしたが、今日習ったことに関心を持ち、少しでも理解できるようになれたらと思います。大変勉強になりました。」という声もありました。もう少し、伝える内容を整理して、進めて行く必要があると思いました。

#### 実施写真等

